



ストーブの安全な使い方

今年の冬を安全で暖かく過ごすための6つのポイント

日本ガス石油機器工業会HP「ガス機器・石油機器の正しい安全な使い方」の情報をもとに作成

1 ストーブをつける前に、点検をしましょう。

半年ぐらい使っていないストーブはありますか？
石油ストーブの調子が悪いまま使うと、
思わぬ事故や火事につながります。

ストーブを使う前に掃除し、
しっかり点検してください！



2 灯油等の給油方法を確認しましょう。

ストーブによって給油方法が異なりますので、給油する前に必ずマニュアル（取扱説明書）をチェックしてください！

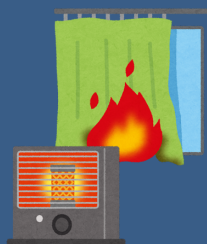
また、吹雪の時に燃料が切れてしまわないように、燃料の残量に気をつけてください。



3 燃えやすい物の近くでは使わないでください。

ストーブの近くにカーテンや布団、
衣類などはありませんか？

火災の原因になりますので、
ご注意ください！



4 定期的に換気をしましょう。

部屋の換気が不十分だと、一酸化炭素（CO）中毒を
起こす恐れがあります。

こまめに窓などを開けて、
換気をしながら使しましょう。



5 給排気筒トップを確認しましょう。

家の周りに雪が積もると、給排気筒が塞がれてしまう
可能性があります。

定期的に給排気筒を確認し、
雪で塞がれている場合は
必ず取り除いて下さい。



6 外出時・寝る前はストーブを消しましょう。

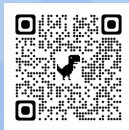
想定外の事故につながる恐れがありますので、ストーブの様子を確認できない時は消しましょう。

また、電気ストーブについては、
消した後にコンセントを抜くと、
より安全です！



ガス機器・石油機器の正しい安全な使い方（JGKA）

ガスコンロ、カセットこんろ、石油ストーブなどのガス機器・石油機器の安全な使い方、点検等についてのホームページです。（日本語のみ）



https://www.jgka.or.jp/gasusekiyu_riyou/index.html

ガス機器・石油機器に関するお問い合わせ（JGKA）

ガス機器・石油機器を取り扱う企業の問い合わせ先一覧です。（日本語のみ）



<https://www.jgka.or.jp/contact/gandk.html>